

「とちぎ国際戦略」における成果指標（目標値）の一部見直しについて

令和5（2023）年12月
産業労働観光部国際経済課

1 概要

今年度は、「とちぎ国際戦略」（令和3（2021）～令和7（2025）年度）の中間年度であること及び今年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類へ移行したことから、「とちぎ国際戦略」策定時に「新型コロナウイルス感染症の状況や影響を踏まえ、目標値の見直しを行う。」としていた成果指標（目標値）について見直しを行う。

2 見直し内容

以下3件の成果指標（目標値）を見直すこととし、変更後の成果指標（目標値）は令和6（2024）年度から適用する。

成果指標	現状値		直近実績値		目標値		
						現行	変更後
日本酒の輸出数量	H30 (2018)	1,095k1	R4 (2022)	743k1 (速報値)	R6 (2024)	現状値を上回る	820k1
外国人宿泊者数	R元 (2019)	24.7万人	R4 (2022)	4.6万人	R7 (2025)	現状値を上回る	27.4万人
ビジネスミッションの 派遣・受入件数	R元 (2019)	5件	R4 (2022)	7件	R7 (2025)	現状値を上回る	13件